

兵庫県川西市立緑台小学校

(様式4-2：モビリティ・マネジメント教育（交通環境学習）にかかわる学校支援制度

実施結果報告書)

実施結果報告書

1. 学習名称： 私たちの川西（公共交通から環境、交通まちづくりを考える）					
2. テーマ： 次世代を担う子どもたちに、公共交通の大切さの理解を深め、自分の力で公共交通を利用できるようにする。					
3. 実施教科： 生活科					
4. 関連単元： 自然との触れ合い、公共の意識とマナー、地域で働く人々					
5. 実施単元数： 9時間					
6. 学年	2年	7. クラス数	2クラス	8. 生徒数	56人
9. 実施内容 2年生の生活科において求められている、自然との触れ合いや公共の意識とマナー、地域で働く人々に関連付けて実施した。 最初、地域の能勢電鉄と市役所の方から環境問題に関連するそれぞれの仕事について学ぶとともに、より印象付けるため自ら公共交通を利用して、自然豊かな大阪府豊中市にある大阪府営「服部緑地公園」に行き、フィールドワークにより、環境や公共交通の大切さについて深めた。 その後、ふり返り学習として、各班に分かれ、「公共交通」「まちづくり」及び「環境」をキーワードに、いろいろな事から相手の気持ちになって自分がどのような事ができるかをみんなで考えることで理解を深め、今後の行動を含めた感想文を書いた。 また、保護者に対して一連の取組みについてのお知らせを学年通信として保護者向けに配信を行った。 評価としては、短期間のMM教育ではあるが、専門家による出前授業の座学から体験学習を行う事により、深みのある教育ができたと思われる。 今後の環境教育等に繋げ、公共交通の大切さをさらに深めるようにしたい。					

10. 学習のながれ：

①能勢電鉄と川西市のMM教育講座



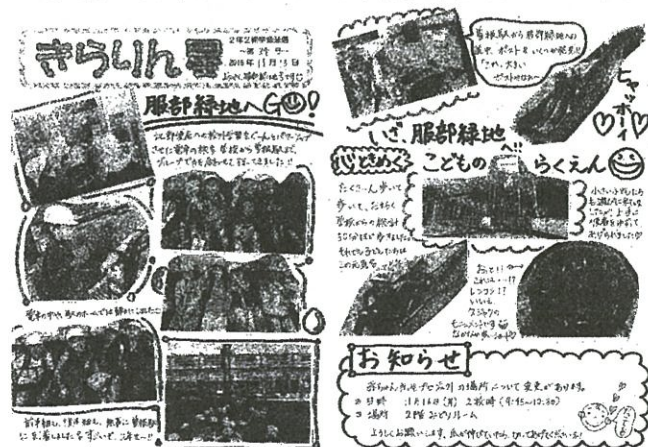
②体験学習（各自切符を買い、目的地まで乗車）



③振り返り及び感想文



④保護者向けへの配信



※学習で使用した教材やワークシート、学習風景を撮影したビデオや写真、指導計画書などを添付して提出してください。